

健全化判断比率等の状況

令和元年度 (算定時点:令和2年3月31日)

都道府県名 08 団体名 2228
イバシケン 茨城県 カシマシ 鹿嶋市

比 率 の 状 況	実質赤字比率 (早期健全化基準)	(%)	— (12.82)
	連結実質赤字比率 (早期健全化基準)	(%)	— (17.82)
	実質公債費比率 (早期健全化基準)	(%)	6.2 (25.0)
	将来負担比率 (早期健全化基準)	(%)	63.5 (350.0)

実質赤字比率

区 分	決算額 (単位:千円, %)
繰上充用額 (A)	0
支払繰延額 (B)	0
事業繰越額 (C)	0
標準財政規模 (D)	14,414,171
実質赤字比率 (A)+(B)+(C) / (D)	—

※実質収支が黒字(837,753千円)であるため、実質赤字比率は「—」表示(比率なし)となります。
【参考】実質黒字の程度(比率) 5.81%

連結実質赤字比率

区 分	決算額 (単位:千円, %)	資金不足比率 (単位:%)
実 質 収 支 額	一般会計 (1)	818,802
	墓地特別会計 (2)	9,544
	(3)	
資 金 不 足 額 又 は 資 金 剰 余 額	法適用事業 下水道事業会計 (4)	169,915
	水道事業会計 (5)	2,238,286
	(6)	—
	法非適用事業 農業集落排水特別会計 (7)	16,192
	平井東部土地区画整理事業特別会計 (8)	720,061
	(9)	—
実 質 収 支 額	その他の特別会計 国民健康保険特別会計 (11)	96,527
	介護保険特別会計 (12)	106,957
	後期高齢者医療特別会計 (13)	2,277
	(14)	
	(15)	
(1)~(15)の合計額 (A)	4,178,561	
連結実質赤字額 ((A)が負の場合の絶対値) (B)	—	
標準財政規模 (C)	14,414,171	
連結実質赤字比率 (B)/(C)×100	—	

※連結実質収支が黒字であるため、連結実質赤字額及び連結実質赤字比率は「—」表示(赤字額及び比率なし)となります。**【参考】連結実質黒字の程度(比率) 29.05%**

実質公債費比率

区 分	決算額 (単位:千円, %)			令和元年度の内訳 令和元年度の内訳	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
分 子	元利償還金の額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分並びに特定財源充当分を除く) (1)	1,671,308	1,612,431	1,667,178	(3)の内訳 決算額 (単位:千円)
	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等 (2)	15,573	12,240	8,907	下水道事業 412,383
	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金 (3)	540,598	546,772	463,189	水道事業 16,883
	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金 (4)	44,253	73,359	83,584	農業集落排水事業 33,923
	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの (5)	3,016	1	0	
	一時借入金の利息 (6)	0	0	0	
	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (7)	1,020,184	1,022,143	988,316	
	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (準元利償還金に係るもの) (8)	316,283	296,194	286,410	
	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (9)	76,311	76,072	68,509	
	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (準元利償還金に係るもの) (10)	54,173	52,545	51,342	(5)の内訳 決算額 (単位:千円)
	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (11)	0	0	0	
	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたもの) (12)	0	0	0	
小 計 ((1)~(6)) - ((7)~(12)) (A)	807,797	797,849	828,281		
分 母	標準財政規模 (13)	14,479,498	14,289,689	14,414,171	
	(7)~(12)の額 (14)	1,466,951	1,446,954	1,394,577	
	小 計 (13) - (14) (B)	13,012,547	12,842,735	13,019,594	
単年度実質公債費比率 (A) / (B) × 100 (C)	6.21	6.21	6.36		
実質公債費比率 (C) / 3			6.2		

将来負担比率

区 分	決算額 (単位:千円, %)	左の内訳		
将 来 負 担 額	年度末一般会計等の地方債現在高 (1)	17,184,609	(3)の内訳 決算額 (単位:千円)	
	債務負担行為に基づく支出予定額 (2)	0	下水道事業 5,436,875	
	一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額 (3)	6,510,463	水道事業 762,269	
	組合等の地方債の元金償還に対する鹿嶋市の負担見込額 (4)	661,361	農業集落排水事業 311,319	
	退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額 (5)	2,970,292		
	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額 (6)	0		
	連結実質赤字額 (7)	0		
	組合等の連結実質赤字相当額のうち鹿嶋市の一般会計等の負担見込額 (8)	0		
	充 当 可 能 財 源 等	年度末充当可能基金現在高 (9)	4,908,212	
		充当可能な特定の歳入見込額 (10)	325,987	
		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 (11)	13,813,406	(6)の内訳 決算額 (単位:千円)
小 計 将来負担額(1)~(8) - 充当可能財源等(9)~(11) (A)	8,279,120			
標準財政規模 (12)	14,414,171			
算 入 公 債 費 等	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (13)	988,316		
	災害復旧費等に係る基準財政需要額 (準元利償還金に係るもの) (14)	286,410		
	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (15)	68,509		
	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (準元利償還金に係るもの) (16)	51,342		
	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (17)	0		
	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたもの) (18)	0		
小 計 標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18) (B)	13,019,594			
将来負担比率 (A) / (B) × 100		63.5		